



2021. 4. 2. No1407  
 静岡県漁業協同組合連合会  
 ☎054-254-6011 Fax054-253-9343  
 編集・発行＝指導部漁業振興課  
 URL:http://www.sogyoren.jf-net.ne.jp/

### 1. 東日本信漁連が誕生！ — 東日本地区 11 信漁連が広域合併 —

4月1日に東京都のJ Aビルにおいて、静岡県信漁連を含む東日本地区の11信漁連（青森・岩手・茨城・千葉・東京・新潟・富山・石川・福井・静岡・三重）が合併の設立総会を行い、東日本信漁連として新たなスタートをしました。また、2022年4月1日からは愛知県信漁連が合併信漁連に加わる予定となっています。

11信漁連は昨年10月に臨時総会を開催して、合併及び合併契約書の締結などを承認し、その後合併契約の締結を行いました。

金融機関の経営環境や水揚げ不振などで漁業情勢が厳しい中、11信漁連は合併して広域化することにより事業や組織の変革に取り組み、経営基盤や財務基盤を強化して、漁業などを支援する水産金融機関として一層の機能を発揮しつつ、持続可能なビジネスモデルの確立を図り、漁業、水産加工流通業などや地域の発展に向け、その役割を果たしていきます。

なお、合併によるシステム更新作業のため、キャッシュカード、マリネットバンクの利用を停止する期間がありますので、ホームページ等でご確認下さい。

また、各種手数料にも改訂がありますので、最寄りの店舗又はホームページ等でご確認をお願い致します。

### 2. 県下沿海地区漁協 役員改選結果のお知らせ — 5 漁協で役員改選が行われる —

3月に総(代)会を開催した沿海地区の漁協のうち、任期満了等による役員改選を行った5漁協の組合長が下記のとおり決定し、2名の新組合長が誕生しましたので、お知らせします。

漁協名	代表理事組合長	漁協名	代表理事組合長
伊豆	加藤 紀久夫 (新)	戸田	塩崎 敏巳 (留)
清水	薩川 一義 (留)	遠州	安間 英雄 (留)
浜名	渥美 敏 (新)		

### 3. 漁協新職員研修会を開催 — 17名が社会人の一般的マナーを研修 —

本会協同組合課は、3月25・26日県水産会館において「第97回漁協新職員研修会」を開催しました。

本研修会は、漁協・水産関係団体の新人職員等を対象に社会人としての一般的なマナーを学ぶほか、漁協系統職員としての自覚を高め、職務に対する基礎知識を習得することを目的として、毎年開催されています。

本年度の研修会では7漁協、2団体から合計17名の参加があり、1日目に外部講師を招いて「ビジネスマナー研修」を行ったほか、2日目は本会指導部より「静岡県の水産業とJFの取組」、「漁協組織の現状と漁協職員としての心構え」、「漁協の経済事業」について講義を行

**安全・安心な水産物供給と活力ある漁業づくりに努めよう**

## 自立漁協の構築に向け合併・事業統合を進めよう

い、信用事業・共済事業については、信漁連・共水連の担当者がそれぞれ講義を行いました。

### 4. 水産イノベーション対策支援事業の2年度目が終了 — 昨年超える110件の事業を実施 —

令和元年度からスタートした、水産イノベーション対策支援事業の2年度目が終了しました。この事業は、水産業に携わる方々の水産振興、水産資源の管理・増殖、人材確保に関する工夫・改善による新たな取り組みの実現を促進するためのスタートアップ経費を補助するもので、令和2年度は新型コロナウイルス感染症対策特別枠が設定され、新型コロナウイルスへの対策についても活用されました。

令和2年度は2次募集まで行なわれ、116件の事業が採択されました。事業を中止した6件を除き、110件の事業が実施され補助実績は約46百万円となりました。取組の内訳は、水産振興102件、資源管理5件、人材確保3件となっており、業種別内訳は沿岸漁業関係者79件、内水面関係2件、水産加工業関係20件、その他9件でした。

令和3年度事業についても、今後募集を開始しますので、事業の利用を考えている水産業者等は、支援チーム（県漁連、信漁連、加工連、内漁連）にご相談いただき手続きを進められるようお願い致します。

### 5. 本会 人事異動のお知らせ

本会では、次のとおり職員の人事異動を発令しました。（カッコ内は旧役職）

◇異 動 4月1日付

▽業務部長心得兼沼津事業所長兼沼津港湾事務所長 牛島 秀和（沼津事業所長兼沼津港湾事務所長）▽温水利用研究センター沼津分場長 佐竹頭一（温水利用研究センター沼津分場長心得）▽業務部石油課長兼資材課長 大石 衛（購買部石油課長兼資材課長）▽温水利用研究センター主任 石原進介（温水利用研究センター生産担当主任）▽温水利用研究センター沼津分場主任 池田正史（温水利用研究センター沼津分場生産担当主任）▽沼津事業所主任 望月淳矢（沼津事業所担当主任）▽業務部石油課兼資材課 尾崎順哉（購買部石油課兼資材課）▽業務部石油課兼資材課兼販売課事務取扱 関原佑梨（購買部石油課兼資材課兼販売部事務取扱）

◇新規採用 4月1日付

▽温水利用研究センター 大河原 遊 ▽沼津事業所 石川裕之介 ▽沼津事業所 剣持悠真 ▽焼津事業所浜名駐在兼あさり出荷センター 小田 威

◇退 職 3月31日付

▽温水利用研究センター技術顧問（嘱託） 渥美 敏 ▽静岡事業所 小柳はる香 ▽総務部総務課 鈴木姫乃

※組織変更による異動を含む（購買部及び販売部を業務部に変更、併せて業務部に販売課を新設）

本紙は、県内の漁業振興を目的に（公財）静岡県漁業振興基金の協力により発行する定期刊行物です。

**漁協系統事業の全利用運動を進め組織の強化を図ろう**